

# 今後の教育政策に関する基本的な方針等について

基本的な方針	今後5年間の教育政策の 目指すべき方向性(例)	指 標 (例)	主な施策 (例)	資 料
① 夢と自信を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する	[初中] 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成、多様なニーズを持つ子供等への教育機会の提供	PISA調査、自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 子供の体力水準 等	幼児期における教育の質の向上 いじめ等の対応、学校保健 等	
	[高等] 課題探求能力の修得	大学における授業の肯定的な評価 学生の学修に対する取組・態度 等	学生本位の視点に立った教育 等	
	[生涯] 社会的・職業的自立 家庭・地域の教育力	インターンシップ実施率 子育てに悩みや不安がある保護者の割合 等	家庭の教育力の向上 地域の教育力の向上、学校との連携	
② 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する	[初中・高等・生涯] グローバル人材の育成 イノベーションを牽引する人材の育成 スポーツ分野に秀でた人材の育成 文化芸術分野の発展を担う人材の育成	中学校卒業段階、高等学校卒業段階の英語力 海外留学生数、外国人留学生数 理科や算数・数学好きの児童生徒割合 博士課程(後期)在籍者の生活費相当受給率 等	外国語教育の推進、国際化に向けた先進的取組への支援、留学支援 優れた才能・個性を伸ばす教育 科学技術イノベーション人材の育成 次世代アスリート発掘・育成 芸術家等の養成 等	資料6-1
③ 生涯学び、活躍できる環境を整える	[高等・生涯] 人生100年を見据えた生涯学習推進 地域課題解決のための学びの推進 社会人が学べる環境の整備 障害者の生涯学習の推進	生涯学習の実施状況 身に付けた知識・技能、経験を地域や社会での活動に生かしている者の割合 大学・専門学校等での社会人受講者数 等	高齢者の生涯学習の推進 社会教育行政のネットワーク化の推進 実践的な教育カリキュラムの編成・実施 障害者の生涯を通じた学び 等	
④ 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する	[初中・高等・生涯] 経済的・地理的な理由による教育格差への対応 多様なニーズを持つ子供等への教育機会の提供	理想の子供数を持たない理由 経済的な理由による大学等・高校中退 都道府県別大学進学率 通級による指導の普及 相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合 等	幼児期から高等教育までの教育費負担軽減 学力保障・進路支援・福祉機関との連携 特別支援教育の推進 夜間中学の設置・充実 等	資料6-2
⑤ 教育政策推進のための基盤を整備する	[初中・高等・生涯] 学校指導体制の整備 ICTの利活用の促進 教育研究環境の整備 高等教育の基盤整備 児童生徒等の安全の確保 日本型教育の海外展開とグローバル化	専修免許状の授与件数 教員のICT活用能力 老朽化対策が必要な施設の解消面積 国立大学等施設の機能強化整備面積 学校管理下における事故等の発生件数 等	教職員指導体制・指導環境の整備 教員の資質能力の向上 学校のICT環境整備の促進 安全・安心で質の高い教育研究環境整備 高等教育のシステム改革 等	